

2024年2月26日
SCSK株式会社

物流 2024 年問題の課題解決に向けたサービス「運送革命」 IT 協会主催「IT 賞(社会課題解決領域)」を受賞

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、公益社団法人企業情報化協会^{※1}(以下 IT 協会)主催の「2023 年度(第 41 回)IT 賞^{※2}」で IT 賞(社会課題解決領域)を受賞しましたことお知らせいたします。

※1 <https://jiit.or.jp/> ※2 <https://jiit.or.jp/awards/it/>

「IT 賞」について

IT 賞は、わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“IT を高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げた企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するものです。

SCSKは、2023 年度 IT 賞において、「デジタルの力で、フェア・効率的・ホワイト・エコな物流へのチャレンジ ～運送事業者の車両・整備情報を一元管理できるサービス「運送革命」を提供～」と題した取り組み事例で IT 賞(社会課題解決領域)を受賞しました。



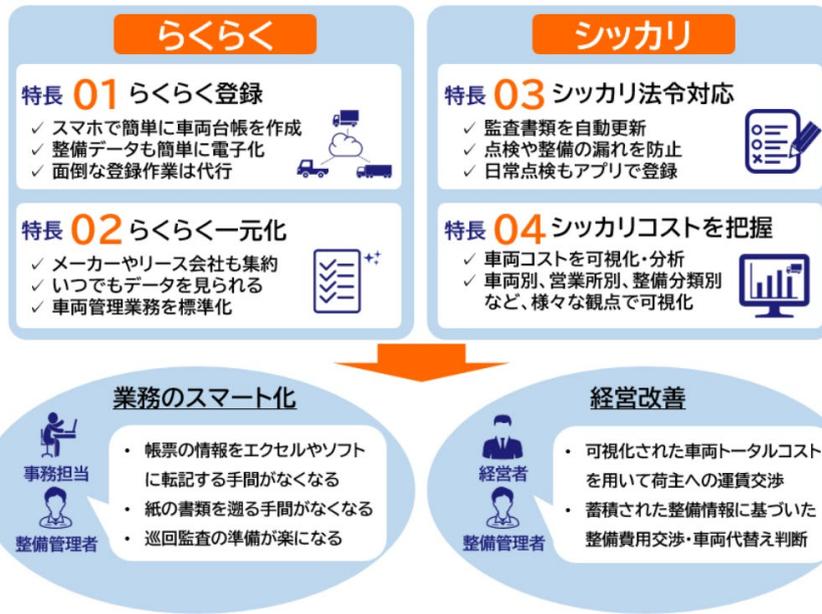
評価ポイント

物流業界をとりまく 2024 年問題^{※3}において、特にインパクトがあるのが運送事業者の 99%を占める中小規模事業者になっています。問題の背景には、荷主優位の取引慣行や多重下請け構造などもありますが、とりわけ多くの業務が電話と FAX、手書きの紙で行われているといったデジタル化が進んでいないことも 1 つの要因になっています。そこで、これまで紙で行われていた業務をデジタル化し、そのデータを活用することで、運送事業者の業務効率化を実現し、かつ持続的に収益を得られ、ドライバーの待遇も改善できることを目指したサービス「運送革命」を開発しました。本格普及はこれからですが、社会課題解決に資するという意義や実用性の高さを評価いただきました。

※3 トラック事業において時間外労働の上限が適用されることをきっかけに、1日に運ぶことができる荷物の量が削減し、トラック事業者の売上げ・利益の減少、ドライバーの収入の減少、それに伴う担い手不足が懸念されています。

運送革命について

デジタルの力で「フェア・効率的・ホワイト・エコな物流」を実現するチャレンジの第一歩として、運送事業者の車両・整備情報を一元管理し、さらにスマートフォンを用いたドライバーの日常業務、原価に基づく荷主運賃交渉を可能にするクラウドサービスです。



サービスページ:<https://www.unso-kakumei.com/>

プレスリリースはこちら:<https://www.scsk.jp/news/2023/pdf/20230418.pdf>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

モビリティ事業グループ

モビリティサービス事業開発センター 事業推進部

E-mail: unso-kakumei-info@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。